

- **申込方法**：申込書にご記入の上、10月12日(月)までに FAX または郵送にてお申し込み下さい。
- **受講可否通知**：申込締切後、受講可否の通知を致します。申込者数が定員を超えた場合、受講者を抽選で決定させていただきますのでご了承ください。また、同一企業から1名の申込みとさせていただきます。
- **申込先**：岐阜県セラミックス研究所
〒507-0811 岐阜県多治見市星ヶ台 3-11
電話：(0572) 22-5381 FAX：(0572) 25-1163 (研修担当：小稲・伊藤)

令和元年度岐阜県中小企業技術者研修 申込書

企業	企業名				電話	
	所在地	〒			FAX	
参加者	氏名		職名		年齢	

- 同一企業1名様まで申し込みが可能です。
- 定員(7名)を超えた場合は抽選とさせていただきます。

◆ご連絡担当者

部署／役職：

お名前：

TEL：

FAX：

令和2年度中小企業技術者研修カリキュラム

【概要】

陶磁器製品の商品力を向上させるためには、様々な絵付け技法を習得と絵の質を向上させることが大切です。そのため、特徴を捉えたスケッチと、下絵付や赤絵を用い、筆の違いによる表現方法など幅広い知識や技術を習得することを目的として、下記の研修を行います。

【実習日程】

下表のとおり

日時	内容
11月4日(水) 18:00～20:00	スケッチをしてデザインを検討し、下書きを行う 製品の付加価値を高めるためには絵のクオリティーは大切です。モチーフの特徴を捉え、模様化するための基礎の表現方法を学びます。
11月11日(水) 18:00～20:00	染付実習 面相筆・付立て筆、だみ筆の特色を理解し、各筆を用いた染付の表現方法を学ぶ。
11月18日(水) 18:00～20:00	染付実習 面相筆・付立て筆、だみ筆の特色を理解し、各筆を用いた染付の表現方法を学ぶ。
11月25日(水) 18:00～20:00	赤絵付実習 下絵付けとは異なる絵付けの施し方を会得し、上絵ならではの表現方法を学ぶ

【講師】

大谷昌弘 氏 ((公社) 日本工芸会 正会員、瀬戸染付工芸館 指導員)

【その他】

3日間以上出席していただいた方には、修了証書を交付します。